

参考様式第1及び参考様式第4の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 11	細要素事業名	閑上地区津波被災集落におけるコミュニティ広場整備事業
<p>今回の津波で甚大な被害を受け、土地区画整理事業により現地再建を計画している閑上地区と周辺集落で現位置再建する「小塚原北」「小塚原南」及び「牛野」の各地区は、小中学校、公民館等は同一のコミュニティであり、自主防災組織の地区協議会など地域行事は閑上地区と共に活動してきた。震災後も閑上地区から仮設住宅・民間借上住宅・親類宅へ避難している住民も多く、これまでの絆を維持していく必要がある。</p> <p>周辺に本事業の目的を実現できる公共空地はなく、コミュニティ広場整備後は避難行動訓練・地域清掃活動の集合場所等活用していく予定である。</p> <p>閑上地区等の復興のためには、同一コミュニティを形成してきた周辺集落地域もともに復興していくことが不可欠であり、このことから集落地域のコミュニティ醸成のための広場を整備し、閑上地区の発展を担っていく地域の活力を創造していくもの。</p> <p>また、今回整備を行う3地区は、市街化調整区域であり、地震・火災等における避難場所が少なく、また、各地区の自主防災組織の資器材を保管していたコンテナが津波により流失したことから、自主防災機材の保管広場としても継続的に活用を図っていくものである。</p> <p>【平成25年度】</p> <p><事業費> 105,000千円 (35,000千円×3箇所)</p> <p style="padding-left: 40px;">測量設計費 17,000千円/1箇所あたり</p> <p style="padding-left: 40px;">用地・工事費 18,000千円/1箇所あたり</p> <p><事業概要/1箇所></p> <p style="padding-left: 40px;">敷地面積 約500㎡ (ソーラーの防犯灯程度の整備を行う)</p>			

- ※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。